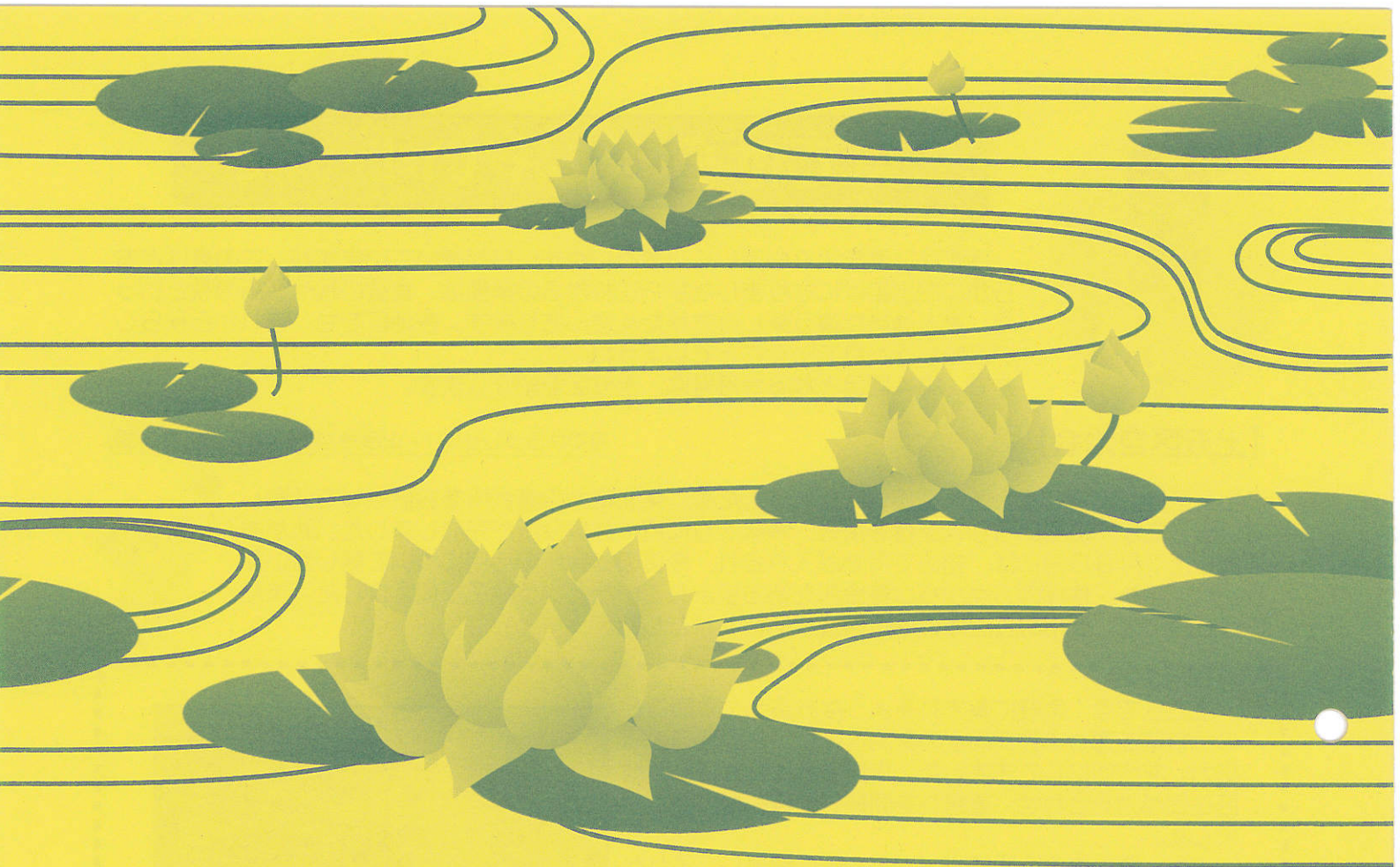




社協だより

ONAGAWA

9

SEPTEMBER. 2013

P2. 地域活動紹介「見でけらっしゃい」

P5～. いんぷおめーしょん

この広報誌の発行には、皆さまから頂戴した会費を使わせていただいています。

見でけらっしゃい！ Vol.4



今年は、例年よりも涼しく、過ごしやすい日が続いていますが、この夏はどちらかにお出掛けになりましたか？これからの季節は、食欲の秋や芸術の秋といった、夏とはまた違う楽しみ方がたくさんあります。各地区でも、これから秋らしい活動が行われていくことでしょうね。

さて、第4回目となる今月号は、上五区を紹介します。

【上五区自治会】

見でけらっしゃい！＝山形弁（見てください：標準語）

上五区は、震災で集会所が倒壊してしまったため、東北電力の集会所をお借りして活動していましたが、いろいろなご支援を頂き、今年7月に新たな集会所が完成しました。私がお邪魔した7月30日には、初めて荷物が入れられ、今後の集会所の活用について話し合いが行われており、住民の方々からは集会所を待ち望まれていたという様子が伺えました。また、8月9日には、女川町長出席のもと落成式も行われました。



上五区では、気軽に集まれるようなお茶会や季節ごとの行事等を通して住民同士の交流を図り、住民間の「団結力」を大切にしてきました。先日の8月24日には地区住民が力を合わせ、夏祭りを開催し、盛会裡に終わりました。

また、餅つき大会やスポーツ大会等を開催し、子供から高齢者まで幅広い世代交流を行っています。新しい集会所を活用しながら、今後さらに団結力が深まる活動を調整していく予定です。今後も集会所を拠点として、様々な活動を展開していきます。

〈上五区集会所〉



〈ペタンク愛好会〉

昨年の11月には、老人クラブ「竹の会」が発足しました。地に根をしっかりと張って、上へ上へと伸びていく竹のように、希望を持って進んでいけるようにとの思いから「竹の会」と名付けられたそうです。現在約30名で活動をしています。そんな竹の会会員も多く所属している「ペタンク愛好会」は、週2回の活動があり、昨年の「宮城ヘルシー2012ふるさとスポーツ祭石巻地区大会」で3位という成績を残しました。

また、外部との交流もあり、神奈川県平塚市にある蓮性山宗信寺の方には、震災後、様々な支援をして頂いています。先日8月には、宗信寺の方をお迎えしご法話を頂きました。

《来月号でも活動を紹介していきます！》

さらに、新聞に載っている「女川町」に関する記事を集めてファイルすることや、京都の次に宮城の天気予報へ目が向かう両親の姿も、一昨年にはなかった姿だと思えます。それはまるで、水面に石を投げた際にできる波紋のように一つのものが周りにとゆるやかに派生していくようなものなのかもしれませんね。

女川町の知り合いの方から頂いた「女川の方言」が書いてある湯呑を眺め、仕事の合間にコーヒーを飲むのが最近の私の癒しです。みなさんの中にもひと時の癒しがありますように。

みなさま、セミの合唱が日に日に強くなるこの季節、いかがお過ごしですか。夏の蒸し暑さも少しは和らぐことを祈りつつ、このコラムを書いています。

さて、今年も既に一年の折り返し地点を迎えました。私にとつての節目が四月であるとともに、八月も節目の時期となっています。それは私が初めて実家を離れ、宮城へ行った月にあたります。「そういう一昨年の今頃・・・」と、今と重ね合わせることがあります。また、女川町で共に仕事をした方と、京都でそのご家族も交えて再会することができました。とても親近感を抱いたのはきっと、「女川」ということが共通しているのだと思いました。



稲田耕太の
おいでやす

復興支援センターだより 9月号

ボランティア情報

● 鳴り砂を守る会 鳴り砂清掃

おながわ鳴り砂を守る会では、本年度2回目の鳴り砂清掃活動を行います。貴重な財産である鳴り砂を、一緒に守って行きましょう。

日時：平成25年9月15日（日）

9月16日（月・祝日）

午前9時～午後3時30分

集合：女川町地域福祉センター駐車場
注意等：砂浜での活動に適した服装で参り下さい。昼食・飲み物等は各自持参して下さい。トイレと休憩スペースは近隣の仮設住宅集会所をお借りします。

● 桜守の会 桜公園の整備

女川桜守の会では、奥清水に整備中の桜公園の整備を行います。

女川町の花『桜』を町中に咲かせるため、お手伝いいただける方を募集中！

日時：9月7日（土）、9日（月）

午前9時～12時

集合：奥清水（清水仮設住宅の奥）
内容：整地・除草・シカ対策など

語り部養成講座 実施中！

6月より実施している当講座。最終回となる今回は、実際に登録して活動しているボランティアにお話を聞きます。引き続きのご参加をお願いします。

日時：平成25年9月4日（水）

午後1時30分

集合：女川町地域福祉センター

内容：まち歩き・「語る事・伝える事」の実践

女川町復興支援センター

女川町社会福祉協議会内

☎03-4333-4333 FAX 03-4333-5506

http://shakyo-onagawa.or.jp/fukuo/

四條畷学園高校との交流会

7月21日（日）、大阪府の四條畷学園高校の生徒会・吹奏楽部との交流会が野球場仮設住宅のマルシェで開催されました。昨年に引き続き、2度目の開催になります。

生徒会の皆さんが串カツやイカ焼きなどのいわゆる粉モンを提供する傍らで、吹奏楽部が演奏を披露してくれました。集まった住民は高齢の方が多かったのですが、若い高校生たちと笑顔で歓談する姿が印象的でした。



四條畷学園高校の吹奏楽部は大阪でも有数の実力です。演目は、女川に合わせた演歌や唱歌などを中心としたレパートリーで、観客からは拍手喝采でした。

また、桜守の会へ昨年に引き続き、陽光という品種の由緒ある桜の苗を提供していただきました。いのちの石碑プロジェクトにも、小学生たちが集めた募金を寄付いただきました。

ボランティア登録のお願い

町民ボランティアを募集しております
●7月の新規登録・・・7人

活動件数・・・1件

～安心・安全な街づくりをめざして～

防災学習に関するご案内

災害からいのちと暮らしを守るために、防災に関する正しい知識や災害時の行動のあり方などを地域の方々と一緒に学習してみませんか。

女川町復興支援センターでは防災訓練等のご協力、ご相談に応じます。



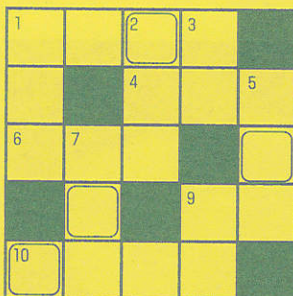
メニュー	内容
AED講習会 救命講習会	各仮設集会所等にも設置されているAED。正しく使うことで、いざという時に生存確率が高くなります。講習会を受講することで、修了証も発行されます。
図上訓練	防災マップ作りなど
避難訓練	避難経路や、避難方法などの確認
防火訓練	消火器の使い方など
HUG (避難所運営ゲーム)	避難所で起こりうる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験します

町内ボランティア紹介 民謡・舞踊サークル「恵謡会」

毎週水曜日に勤労青少年センターで練習をしている恵謡会（けいようかい）の皆さん。メンバーは8人。出島や町外から通う人もいます。

担当のくらしの相談員から紹介され、練習現場に赴き、その場で活動を快諾いただきました。皆さんには、老健施設やグループホームなどへ慰問活動をしていただいています。特に高齢の方には民謡は大変人気があり、喜ばれています。また、仮設住宅などへも訪問していただいています。

大漁唄い込み、八戸小唄、石巻港節、南部俵つみ、女川大漁節・・・おなじみのメロディーに、思わず体が動きます。



ヨコのカギ

1 鮎や鯉などを狙う、〇〇漁業
4 異常などがなくよく調べること
6 住んでいる家や所
9 腰掛けて座するための家具
建物配置をわかりやすく記した図

タテのカギ

1 釣り竿と鯛を持つている七福神
2 物が必要な物より多くあるさま
3 人間の意志を超越したはたらき
5 南を英語で。反対はノース。
7 スーパーマンが羽織る布
9 踊り子で有名

クロスワードパズル

★ヒント・・・
答えは本文中に

うみねこ園だより



ボランティアの武山さん・村上さん

7月下旬、うみねこ園の畑で栽培していたじゃがいもの収穫を行いました。これには、お二人のボランティアさんに関わっていただきました。

お一人目は、10年以上もボランティアをいただいている武山勤さん。じゃがいもの他には大根、白菜、玉ねぎ、青豆、ひまわりなどを毎年栽培してくれています。武山さんは、農家の家に生まれて小さいころから畑に慣れ親しんでいたそうです。震災があったために以前に比べ自宅が遠くなり、うみねこ園の畑へ通うのが大変になっても「一度やったものは最後までやる」という一本気な想いで、土の再生から手がけていただき、りっぱな作物が育ちました。現在76歳で、とても精力的な武山さん。生きがいについて伺うと、ただじっとしていないで「動いていること」、そして時々する「パチンコ」だそうです。

お二人目は、今回初めてボランティアとしてじゃがいも掘りをお手伝いしていた村上晋さん。

村上さんの住んでいる仮設住宅には、村上さんが丹念込めて育てている枝豆、トマト、とうもろこし、きゅうり、なすなどが元気に育っており、イキイキとした表情でお話をしていただいたのが印象的でした。そんな村上さんには、梅雨の中休みに約二時間かけて60キロ以上ものじゃがいもを収穫していただきました。作業をしながら村上さんにお話を伺っていると、偶然にも、お二人は友人であることがわかりました。約10年前、菊の花の育て方を教える側、教えられる側としての出会いがきっかけでそれ以来親交があり、家を行き来するほどの仲だそうです。



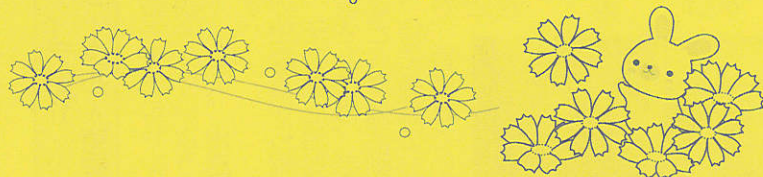
そうとは知らずお手伝いいただき、10年来の仲であるという驚きとともに、お二人の不思議なご縁を感じました。お互いのことをよく知る、良き仲間である武山さんと村上さん。お話をうかがった中で、お二人には共通して畑や作物、お花への愛情が強く感じられました。武山さんが愛情深く育て、村上さんが丁寧に収穫してくれたじゃがいもは、利用者さんからも「おいしい」と大好評でした。現在は大根を植えており、10月頃に収穫する予定です。



～武山さん～



～村上さん～



陶芸作品 うみねこぎゃらりー Vol.4

～今月の制作者のまき子さん～

「うみねこぎゃらりー」第4回目は、まき子さんです。うみねこ園の元気印で、とても母親想いのまき子さん。抜群の集中力も兼ね備え、真剣に作品作りに取り組んでいます。作品が出来上がった時に見せる笑顔も格別です！



～陶芸スタッフの方より～

まき子ちゃんのテーマは「お母さん喜んでくれるかなあ」。その想いが表れ、とても優しさ溢れる器ができましたね。



大和証券福祉財団 平成25年度ボランティア活動助成

- 応募資格 ボランティア活動を目的とした団体・グループ・学生・若者のボランティア活動も積極的に支援します。
(申込に際しては、社会福祉協議会若しくは共同募金会の推薦を必ず受けて下さい)
※平成22年度(第17回)以降に当財団の助成を受けた団体・グループは、本年度の応募資格はありません。
- 応募課題 特に在宅老人、障がい児・者、児童問題等に対するボランティア活動
- 助成金額 上限額：30万円(1団体あたり)
- 応募期間 平成25年9月15日まで(当日消印有効)
- 助成対象期間 平成26年1月1日～平成26年12月31日の活動に対して助成
- 発表期日 平成25年12月上旬
- 応募方法 詳細はHPへ <http://www.daiwa-grp.jp/dsf/index.html>
【お問合せ】 公益財団法人 大和証券福祉財団 事務局
〒104-0031 東京都中央区京橋1-2-1 大和八重洲ビル
TEL 03-5555-4640 FAX 03-5202-2014

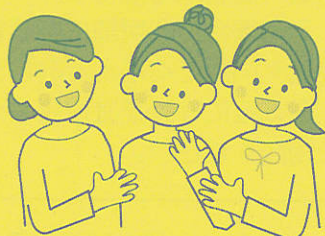
2013ひとり親家庭 就職・転職等支援出前セミナー

「実践・コミュニケーション学」

再掲

- ☆人と交流する楽しさを知る！
- ☆仕事をスムーズに進めるためのワンクラス上のコミュニケーション術を学ぶ！
- ☆この続きはセミナーで！

- 日程 9月29日(日) 午前10時00分～12時00分
- 会場 宮城県石巻合同庁舎 5階大会議室
住所 石巻市東中里1-4-32
- 講師 有限会社キャリアコム
代表取締役 黒田 敬子 氏
- 対象者 宮城県内のひとり親家庭及び寡婦
一般の方もOK
- 参加費 無料
- 申込締切 9月20日(金) まで
- 託児 無料 但し要予約(3歳から小学3年生まで)
- 申込方法 女川町社会福祉協議会まで電話でお申し込みください。



認知症にやさしいまちづくりフォーラム 「認知症の人とともに暮らすこと」

再掲

東日本大震災で急激な生活環境の変化に順応できず、認知症の症状が進行したなどの報告が多数あるなかで、認知症の方やその家族を地域で支え合えるように、認知症に関する正しい知識・理解を深めるためフォーラムを開催します。

認知症になっても、地域でご本人と家族が安心して暮らしていくためにみんなで考えましょう。

【内容】

- 〔第1部〕○取組事例の発表 認知症劇
- 〔第2部〕○基調講演

「認知症を理解し、ともに暮らすこと」
東京都健康長寿医療センター研究所
研究部長 栗田 圭一 氏
○管内の認知症の取組状況について

- 日程 10月19日(土)
13:30～16:00
(開場12:30)
- 会場 石巻河北総合センター(ビッグバン)
石巻市成田字小塚裏畑54番地
- 主催 宮城県
- 対象者 民生委員、訪問支援員、保健推進員、医療機関職員、介護職員等関係者、及びお住まいの方、認知症サポーター等、200名程度
- 申込方法 東部保健福祉事務所まで電話またはファクシミリにてお申し込みください。
TEL 95-1411(代表)
FAX 94-8982

9月15日から21日までの1週間は「老人週間」です。

2002年1月1日改正の「老人福祉法」によって制定され、「老人の日」からの1週間を「老人週間」と定めています。今後到来する超高齢社会の中で、高齢者自らが高齢期の在り方に関心と理解を深める取り組みを進めていくことが必要であり、また、国民一人ひとりが家庭、地域社会、職場、学校などで高齢者とのかわりをこれまで以上に深めていく機会として老人週間は制定されました。



第3回ふれあい交流会 参加者募集

8月28日に第2回ふれあい交流会が開催され、笑いヨガでは、会場に大きな笑い声が響き渡っていました。

さて、第3回目のふれあい交流会はレクリエーションに挑戦です。スポーツの秋、食欲の秋、みなさんいっしょに秋を満喫しましょう。

開催日時 10月9日(水) 午前10時～
開催場所 女川町総合体育館
参加費 300円 ※当日徴収致します
持ち物 うわぐつ、タオル
動きやすい服装でおこしください
参加対象者 70歳以上一人暮らしの方
70歳以上二人暮らし御夫婦
70歳以上の日中独居の方
(家族が日中留守のため、
常時お一人でお過ごしの方)
申込方法 女川町社会福祉協議会まで電話で
お申込みください。
申込締切 9月17日(月)

女川町遺族会からのご案内

今年度も鷺神公園清掃と戦没者追悼法要を実施しますので、会員の皆様には、ご協力をお願いいたします。

鷺神公園内清掃作業

- 日時 9月15日(日) 午前8時より
- 場所 鷺神公園内

戦没者追悼法要

- 日時 9月23日(月・祝) 午前10時より
- 場所 鷺神公園戦没者慰霊塔前

ご不明な点がございましたら、女川町遺族会(社会福祉協議会内)までお問合せ下さい。

特例緊急小口資金を利用されている皆さんへ

再掲

東日本大震災により被災された方々を対象に宮城県社会福祉協議会が貸付をしました『生活福祉資金特例緊急小口資金』(一口10万円若しくは20万円)について、最終償還期日は平成26年5月末日までとなっております。償還期日を過ぎますと延滞利子が発生しますので、必ず期間内まで償還されますようお願いいたします。

皆様の善意に感謝申し上げます。

(7月6日～8月5日受付分)

寄附金

(敬称略)

	氏名	金額
愛媛県	八幡浜市 川之石地区公民館	26,000円
宮ヶ崎	仮設水産加工工場組合	10,000円
仙台市	七十七愛の募金会 代表 中島 芳樹	200,000円
兵庫県	西宮七 ライオンズクラブ	100,000円

紙おむつ等助成券をご利用のみなさまへ

これまでの3店舗に加え、今般利用できる店舗が増えました。

どうぞご活用下さい。

利用可能店舗

ツルハドラッグ女川店

イオンスーパーセンター石巻東店

宮城県薬剤師会会営女川薬局

新規

シーパル宅配便

車いすの貸出しを行っています。

女川町社協では車いすの貸出しを行っています。

利用料については、2,000円の貸出料と3,000円のクリーニング代がかかります。ただし、1週間以内については無料となっております。

手続きは、社協へ車いすの空き状況をご確認いただき、空きがあれば利用可能です。

その場合、利用前に申請書をご記入いただくこととなります。

お気軽に社会福祉協議会までご相談ください。



このページに関する問合せ等は……

社会福祉法人 女川町社会福祉協議会

〒986-2243 女川町鷺神浜字堀切山51-7
Tel. 0225-53-4333